

## 惣町廻りは楽しいぞ

鮫洲南町会・鮫洲仲町会より

神幸祭の太鼓の音が町を通り過ぎると、今年もお祭りの季節が来たなあと感じます。鮫洲の八幡様は国道を挟んで海寄りの4町会（曙町会・北町会・仲町会・南町会）と山寄りの2町会（林町会・月見台町会）を氏子としています。

惣町廻りは4台のお神輿と山車が海よりの4町会を廻ります。曙町会の太鼓山車を先頭に、北町会は浦島太郎、仲町会は乙姫



様、南町会は桃太郎と、きれいに着飾った人形を載せた山車の綱をみんなで引きます。

舵を取る町会長、引綱の中から拍子を取る町会長、山車の人形を電線から守る古老。毎年気になるのが引手の子どもたちがいるかないかです。出発間際になって「お母さん、お父さん中に入って引っ張ってね」との頼みごとです。

ところが今年はそんな心配は無用でした。山寄りの町会から多くの子どもたちが応援に来てくれました。

無事事故もなく町内一廻りの大役を果たした子どもたちは、それぞれの御旅所でご褒美のお菓子をもらって嬉しそうでした。

## スタンドパイプ訓練

鮫洲曙町会より

6月26日午後2時から、鮫洲入江広場にて、路上の消火栓を使ったスタンドパイプによる放水訓練を実施しました。急遽考えた計画でしたが、品川区防災課担当者の方々による、道路使用許可を始めとする懇切丁寧な指導のもと具体化することができました。



折角の企画なので、近隣町会に呼びかけたところ、直ちに鮫洲北・仲・南各町会の皆さんの賛同を得られましたので、4町会合同訓練となりました。

また、大井消防署に技術指導をお願いしましたところ、水道局への手配を始め、消防署員及び消防団員の方々を派遣していた

だき、思った以上に大掛かりで、参加者が指導を受けながら、実際に機器に触れられるきめ細かい訓練となりました。

しかし、事前に説明を受けたときは、簡単にできそうに考えていましたが、実際に操作してみると、マンホールの蓋がなかなか開かないこと、開栓方法や放水の加減が難しいことなどを訓練で知ることができました。

結論として、どんな便利な機械でも使いこなせなければ意味を成しませんので、機会を見て訓練をする必要性を痛感しました。



「マイ・タウン21」は、地域の行事や情報を掲載しております。ご投稿いただく記事を募集しております。お気軽に発行連絡先へお問い合わせ下さい。